

## 電磁戦隊メガレンジャーVSカーレンジャー (1998)

メディア オリジナルビデオ

ジャンル 特撮 ヒーロー

製作国 日本

色彩 Color

時間 40分

## 【解説】

電磁戦隊メガレンジャーは、その星で5つだけ願いをかなえてくれる宇宙妖精・ピコットと出会う。しかし、学生に化けた怪しげな5人組に、ピコットを奪われてしまった。5人組の正体は激走戦隊カーレンジャー。宇宙のダンプからのメッセージに従い、ピコットを守ろうとしていたのだ。ピコットを追って来たのは宇宙刑務所を脱走したヘルメドだったが、ピコットの持つ力はメガレンジャーの敵・ネジレジアの知るところとなり、カーレンジャーへと襲いかかる。目的を同じくするものとしてすぐに打ち解けたメガレンジャーとカーレンジャーは、タッグを組んで戦うことになる。

1998年春、LD・ビデオ化されたオリジナル作品。メガレンジャーとカーレンジャーとが操られる形で戦うシーンもあり、タイトルに偽りはない（ホンの少しだけどね）。導入部の八百屋は、メガレッド・健太の家としてシリーズ中に登場し、またカーレンジャーでも登場した八百屋であることから、二つの世界をつなぐ共通の存在として、両シリーズを見続けたファンを喜ばせた。健太の母と八百屋の主人は、本作で初めて“夫婦”として共演したことになる。全体としては、不条理なカーレンジャーの世界に、普通の設定であるメガレンジャーの世界がとり込まれた感が強く、さりげなく、カーレンジャーの仲間達のその後が分かるようになっている。また逆に、エンディングはメガレンジャーのシリーズ中のそれに、そのままカーレンジャーのメンバーがとり込まれたものとなり、パロディでありながら、シリーズ中より感動的な傑作に仕上がっている。

## 【クレジット】

|         |         |                |
|---------|---------|----------------|
| 監督      | 田崎竜太    |                |
| アクション監督 | 竹田道弘    |                |
| 製作      | 加藤和夫    |                |
|         | 高寺成紀    |                |
|         | 武部直美    |                |
| 原作      | 八手三郎    |                |
| 撮影      | いのくままさお |                |
| 特撮監督    | 佛田洋     |                |
| 出演      | 大柴邦彦    | 伊達健太／メガレッド     |
|         | 江原淳史    | 遠藤耕一郎／メガブラック   |
|         | 松風雅也    | 並樹瞬／メガブルー      |
|         | 田中恵理    | 城ヶ崎千里／メガイエロー   |
|         | 東山麻美    | 今村みく／メガピンク     |
|         | 岸祐二     | 陣内恭介／レッドレーサー   |
|         | 増島愛浩    | 土門直樹／ブルーレーサー   |
|         | 福田佳弘    | 上杉実／グリーンレーサー   |
|         | 本橋由香    | 志乃原菜摘／イエローレーサー |
|         | 来栖あつこ   | 八神洋子／ピンクレーサー   |